工場	スは事	ENEOS㈱
業場の	の名称	市川油槽所

ア 計画年度に実施する対策の内容

(1)の計画年度の削減率を達成するための対策について、別表から該当する記号を選んで記載すること。複数の対策を組み合わせて実施しようとする場合は、全ての対策について記載すること。

対策 1	対策 2	対策 3	対策 4	対策 5	対策 6	対策 7	対策 8	対策 9	対策10
4 1	5 1								

その他(19,29,39,49,59,99)を選んで記載した場合は、対策の内容を 次の欄に具体的に記入すること。

<u> </u>	
······	
ļ	
<u></u>	

備考 3(2)に記載する対策も含めて記載すること。

イ 目標年度の削減率を達成するために実施する対策の内容

対策 1	対策 2	対策 3	対策 4	対策 5	対策 6	対策 7	対策 8	対策 9	対策10
4 1	5 1						-		

_		
工場	易又は事	ENEOS㈱
業場	易の名称	市川油槽所

3 基準年度以前から実施している揮発性有機化合物の排出等の抑制のための対策 (1) 基準年度における処理回収率等

一切 卒年十及においる	<u> </u>		<u> </u>	W.					
	- .			基	华	年	变		
				平	成 1	. 2	年	度	
使 用 量 (kg/年度) (1 億キログラムを超え				 				 	•
(1億キログラムを超える場合は、下段に指数表示で記載すること。)		7	; ; ; ; ; ; ;	2	× 1 0		8		
排出等の量 (kg/年度)				8	5	0	0	0	
処理回収率 (%)		\	\	_		1	0	0	

基準年度までに、浮屋 ク又は内部浮屋根式タ 造した固定屋根式タン (基)	ン	クに	改
			3

備考

- この項の提出は任意であること。
- 基準年度は、2(1)の基準年度と一致させること。
- 3 使用量及び排出等の量は、2(1)の基準年度におけるものと一致させること。
- 4 処理回収率は、次の式により算出される数値を有効数字2桁で記載すること。 {(使用量-排出等の量)/使用量}×100

(2) 基準年度以前から実施している対策の内容

基準年度以前から実施していた対策であって、現在も実施しているものについて、別表から該 当する記号を選んで記載すること。複数の対策を組み合わせて実施しようとする場合は、全ての 対策について記載すること。

対策 1 対策 3	対策 3	対策 4	対策 5	対策 6	対策 7	対策 8	対策 9	対策10
4 1 5 1			i i i					

その他(19, 29, 39, 49, 59, 99)を選んで記載した場合は、対策の内容を次 の畑に目体的に記るオステレ

- 一の欄に兵争的に記入りる	ما تـ تـ ه			
•••••••••	·	·	•••••	·
	·	·	•••••	
		·	••••••	
		·	••••••	
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·				
	·			
West Same a factor to the				

備考 この項の提出は任意であること。

工場又は事 株式会社クラウンパッケージ 業場の名称 東京工場輪転印刷課

(2) 揮発性有機化合物の排出等の抑制のための対策

ア 計画年度に実施する対策の内容

(1)の計画年度の削減率を達成するための対策について、別表から該当する記号を選んで記載すること。複数の対策を組み合わせて実施しようとする場合は、全ての対策について記載すること。

対策 1	対策 2	対策 3	対策 4	対策 5	対策 6	対策 7	対策 8	対策 9	対策10
2 1	2 2	9 1							

その他(19,29,39,49,59,99)を選んで記載した場合は、対策の内容を 次の欄に具体的に記入すること

次(の欄に具体的に記入すること。)		
ļ			 	
·			 	
	·		 	
			 	
1				
	·		 	
	·		 	

備考 3(2)に記載する対策も含めて記載すること。

イ 目標年度の削減率を達成するために実施する対策の内容

対策 1	対策 2	対策 3	対策 4	対策 5	対策 6	対策 7	対策 8	対策 9	対策10
2 1	2 2	9 1							

工場又は事 伊藤喜オールスチール (株) 業場の名称 本社、工場

(2) 揮発性有機化合物の排出等の抑制のための対策

ア 計画年度に実施する対策の内容

(1)の計画年度の削減率を達成するための対策について、別表から該当する記号を選んで記載すること。複数の対策を組み合わせて実施しようとする場合は、全ての対策について記載すること。

対策 1	対策 2	対策 3	対策 4	対策 5	対策 6	対策 7	対策 8	対策 9	対策10
$\begin{bmatrix} 2 & 1 \end{bmatrix}$	2 2	5 4	9 1			1			

その他(19, 29, 39, 49, 59, 99)を選んで記載した場合は、対策の内容を たの欄に具体的に記入すること

<u>_</u>	い側に具体的に記	入りること。			
		••••			
					
				· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
			*		
					

備考 3(2)に記載する対策も含めて記載すること。

イ 目標年度の削減率を達成するために実施する対策の内容

対策 1	対策 2	対策 3	対策 4	対策 5	対策 6	対策 7	対策 8	対策 9	対策10
2 1	2 2	2 3	5 4	9 1	8				

工場又は事 伊藤喜オールスチール (株) 業場の名称 本社、工場

3 基準年度以前から実施している揮発性有機化合物の排出等の抑制のための対策

(1) 基準年度における処理回収率等

_ (リ) 基準年度にありる							
	基準年度						
	12年度						
使用量 (kg/年度) (1億キログラムを超え	3 5 0 0 0						
(1億キログラムを超える場合は、下段に指数表示で記載すること。)	× 1 0						
排出等の量 (kg/年度)	3 5 0 0 0						
処理回収率 (%)	0						

基準年度までに、浮屋根式 ク又は内部浮屋根式タンク 造した固定屋根式タンクの (基)	に改
	0

備考

- 1 この項の提出は任意であること。
- 2 基準年度は、2(1)の基準年度と一致させること。
- 3 使用量及び排出等の量は、2(1)の基準年度におけるものと一致させること。
- 4 処理回収率は、次の式により算出される数値を有効数字2桁で記載すること。

{(使用量-排出等の量)/使用量}×100

(2) 基準年度以前から実施している対策の内容

基準年度以前から実施していた対策であって、現在も実施しているものについて、別表から該当する記号を選んで記載すること。複数の対策を組み合わせて実施しようとする場合は、全ての対策について記載すること。

対策 1	対策 2	対策 3	対策 4	対策 5	対策 6	対策 7	対策 8	対策 9	対策10
$\begin{bmatrix} 2 & 1 \end{bmatrix}$									

その他(19, 29, 39, 49, 59, 99)を選んで記載した場合は、対策の内容を次の欄に具体的に記入すること

-> M(->(1) 43(-10)(1) 0 C C 8	
MAGGE ACCE	
	·

工場又は事	株式会社ユーワ
	本社工場

ア 計画年度に実施する対策の内容

(1)の計画年度の削減率を達成するための対策について、別表から該当する記号を選んで記載すること。複数の対策を組み合わせて実施しようとする場合は、全ての対策について記載すること。

対策 1	対策 2	対策 3	対策 4	対策 5	対策 6	対策 7	対策 8	対策 9	対策10
2 1	3 2	1 1 1							

その他(19, 29, 39, 49, 59, 99)を選んで記載した場合は、対策の内容を

次の欄に具体的	的に記入すること。			
			,	,
		 		·

		 		·
	,	 		·
		 	·	
		•		

備考 3(2)に記載する対策も含めて記載すること。

イ 目標年度の削減率を達成するために実施する対策の内容

対策 1	対策 2	対策 3	対策 4	対策 5	対策 6	対策 7	対策 8	対策 9	対策10
2 1	3 2								

- (2) 揮発性有機化合物の排出等の抑制のための対策
 - ア 計画年度に実施する対策の内容
 - (1)の計画年度の削減率を達成するための対策について、別表から該当する記号を選んで記載すること。複数の対策を組み合わせて実施しようとする場合は、全ての対策について記載すること。

7	対策 1	対策 2	対策 3	対策 4	対策 5	対策 6	対策7	対策 8	対策 9	対策10
2	12	9 1	9 12	; [[] ; ;	 - -	 	1 1 1

その他(19、29、39、49、59、99)を選んで記載した場合は、対策の内容を次の欄に具体的に記載すること。

1																																																						ı
1																																																						ı
ł																																																						ı
1																																																						
} -	-	-	-	-	_	_	 	_	-	 -	_	_			_	_	_	 		-	_	_	_	_	_	_			 _	_	_		 		-	***	-	-	-	***	***		•		***				• ••	•	-	•		d
1																																																						
ł																																																						
1																																																						
ŧ																																																						
7-	-	_	_	-	_	_	 	-		 -	-	_		-	_	_	-	 		-	_	_	_	_	_	_			 -		•	****		* *		***	-			***	***		* **		***	-	*** *	-		•	-	***		1
1																																																						
1																																																						
1																																																						
L		_	_	_	_		 	_		 	_				_	_	_	 				_	_	_	_				 	_	_	_	 																					
Γ.					_	_		_		 	_	_			_	_	_					_	_	_	_	_			 _	_	_	_	 		_	_				_				_	_					_	-	-		1
1																																																						
1																																																						
1																																																						
h ~	٠	***	1	-			 			 	_	-			_	_		 		-		_	_	_	_				 _	_	_	_	 		_	_				_	_				_					-	_			_
1																																																						
1																																																						
1																																																						
		-		-	**		 	-	***	 	-	***			***	***	+	 * *	• -		•	_	***	-	-				 _	_	_	_	 		_	_	_			_	_			-	_	_				_	_	_		4
1																																																						
1																																																						
																																																						ų
1																																																						ł
h w	• •••	***	**	***	****	•••	 • ••	***	*** *	 		***	-		***		***	 		-	-	_	_	_	_	-			 _	_	_	-	 		-	-	-			-	-			-	-	-				_	_	-		٠
																																																						3
																																																						1
1																																																						ł
																																																						Ġ
٠-	_			_			 	~	~ '	 •	-	~	***	• •••	***	**	•••	 		• •••	***	•	***	****	•	••••	•		 -	_	_	-	 		_	_	-			-	-			_	_	-				_	-	_		٩
1																																																						į
																																																						i
1																																																						ì
1																																																						3
Г	_	_	_	_	_			_		 _	_	_		_	_	_	-	 	_	_	_	_	_		_				 -	***		-	 		-		-		_		_	_		-		_			-	-	_			1
																																																						1
1																																																						3
1																																																						i
L _		_	_	_	_		 -	_		 -	_	_			_	_	_	 			_	_	_	_	_				 _	_	_	_	 				_																	j
Г-																																		-																-				į
1																																																						i
1																																																						ı
í																																																						ľ
-	-	_	_	_	_	_	 	_		 -	_	_		-	_	_	_	 	-	-	_	_	_	_	_	_		-	 -		•		 			***	**			***	-				***	-		-		. Irre	-	m	het #	4
i																																																						ı
1																																																						1
1																																																						1
i																																																						į
F -	-	_	_	_	_		 	_		 -	_	-		-	_	_	-	 	-	-	_	_	_	_	-				 _	_	-	_	 		_		-		-	-	-			_		-								÷
1																																																						ľ
ł																																																						1
i																																																						1
ŧ																																																						1

- 備考 3(2)に記載する対策も含めて記載すること。
 - イ 目標年度の削減率を達成するために実施する対策の内容
 - (1)の目標年度の削減率を達成するため、基準年度の翌年度以降新たに実施し、 又は実施した対策について、別表から該当する記号を選んで記載すること。複数 の対策を組み合わせて実施しようとする場合は、全ての対策について記載するこ と。

対策 1	対策 2	対策3	対策4	対策 5	対策 6	対策 7	対策 8	対策 9	対策10
2 2	9 1	9 2	* *	; ;]]]	1 1	 	1 1 1

- (2) 揮発性有機化合物の排出等の抑制のための対策
 - ア 計画年度に実施する対策の内容

(1)の計画年度の削減率を達成するための対策について、別表から該当する記号を選んで記載すること。複数の対策を組み合わせて実施しようとする場合は、全ての対策について記載すること。

対策1	対策 2	対策 3	対策 4	対策 5	対策 6	対策7	対策8	対策 9	対策10
1 9	i i	1	12111			1			

その他(19、29、39、49、59、99)を選んで記載した場合は、対策の内容を次の欄に具体的に記載すること。

対策1	
当社主力機種の製造工程には、トルエンが使用されている。	
トルエンを使用しない新機種の拡販により、トルエンの使用量を	

- 備考 3(2)に記載する対策も含めて記載すること。
 - イ 目標年度の削減率を達成するために実施する対策の内容
 - (1)の目標年度の削減率を達成するため、基準年度の翌年度以降新たに実施し、 又は実施した対策について、別表から該当する記号を選んで記載すること。複数 の対策を組み合わせて実施しようとする場合は、全ての対策について記載すること。 と。

対策 1	対策 2	対策 3	対策 4	対策 5	対策 6	対策7	対策8	対策 9	対策10
1 9	2 1		 		1 1 1		! ! !		

工場又は事	ユニオンペイント株式会社
業場の名称	千葉事業所

ア 計画年度に実施する対策の内容

(1)の計画年度の削減率を達成するための対策について、別表から該当する記号を選んで記載すること。複数の対策を組み合わせて実施しようとする場合は、全ての対策について記載すること。

対策 1	対策 2	対策 3	対策 4	対策 5	対策 6	対策 7	対策 8	対策 9	対策10
$\begin{vmatrix} 1 & 1 \end{vmatrix}$	$\begin{vmatrix} 2 & 1 \end{vmatrix}$	2 3	3 3	5 1	9 1				1 1 1

その他(19, 29, 39, 49, 59, 99)を選んで記載した場合は、対策の内容を 次の欄に具体的に記入すること

次の欄に具体的に記入すること。

備考 3(2)に記載する対策も含めて記載すること。

イ 目標年度の削減率を達成するために実施する対策の内容

対策 1	対策 2	対策 3	対策 4	対策 5	対策 6	対策 7	対策 8	対策 9	対策10
1 1	2 1	2 3	5 1	9 1					

工場又は事 ユニオンペイント株式会社 業場の名称 千葉事業所

3 基準年度以前から実施している揮発性有機化合物の排出等の抑制のための対策

(1) 基準年度における処理回収率等

(1) 22-7-1/2/1-1017	
	基準年度
	平成12年度
使 用 量 (kg/年度)	3 0 0 0 0 0 0
(1億キログラムを超える場合は、下段に指数表示で記載すること。)	×10
排出等の量 (kg/年度)	2 4 0 0 0
処理回収率 (%)	9 9

基準年度までに、浮屋根式タン
ク又は内部浮屋根式タンクに改
造した固定屋根式タンクの基数
(基)

備考

- 1 この項の提出は任意であること。
- 2 基準年度は、2(1)の基準年度と一致させること。
- 3 使用量及び排出等の量は、2(1)の基準年度におけるものと一致させること。
- 4 処理回収率は、次の式により算出される数値を有効数字2桁で記載すること。 {(使用量-排出等の量)/使用量}×100

(2) 基準年度以前から実施している対策の内容

基準年度以前から実施していた対策であって、現在も実施しているものについて、別表から該当する記号を選んで記載すること。複数の対策を組み合わせて実施しようとする場合は、全ての対策について記載すること。

対策 1	対策 2	対策 3	対策 4	対策 5	対策 6	対策 7	対策 8	対策 9	対策10
2 1				1					

その他(19, 29, 39, 49, 59, 99)を選んで記載した場合は、対策の内容を次の関に見なめに記るする。

の欄に具体的に記入	、すること。	
/		
	•••••	
·		

ĺ	工場又は事	エイブリック株式会社
	業場の名称	高塚事業所

ア 計画年度に実施する対策の内容

(1)の計画年度の削減率を達成するための対策について、別表から該当する記号を選んで記載すること。複数の対策を組み合わせて実施しようとする場合は、全ての対策について記載すること。

対策 1	対策 2	対策 3	対策 4	対策 5	対策 6	対策 7	対策 8	対策 9	対策10
2 2	3 4	9 1					 - - -		

その他(19, 29, 39, 49, 59, 99)を選んで記載した場合は、対策の内容を

火の懶に具4	本的に記入すること。			
				·
				·
				<u></u>
**				·
		,	,	
· * * * * * · · · · · · · · · · · · · ·				

備考 3(2)に記載する対策も含めて記載すること。

イ 目標年度の削減率を達成するために実施する対策の内容

対策 1	対策 2	対策 3	対策 4	対策 5	対策 6	対策 7	対策 8	対策 9	対策10
2 2	3 4	9 1			·				; ; ;

工場又は事	サカタインクス (株)
業場の名称	東京工場

ア 計画年度に実施する対策の内容

(1)の計画年度の削減率を達成するための対策について、別表から該当する記号を選んで記載すること。複数の対策を組み合わせて実施しようとする場合は、全ての対策について記載すること。

対策 1	対策 2	対策 3	対策 4	対策 5	対策 6	対策 7	対策 8	対策 9	対策10
2 1	2 3	3 1	5 1						

その他(19,29,39,49,59,99)を選んで記載した場合は、対策の内容を 次の欄に具体的に記入すること

	体的に記入すること。	
	ii.	
		·····
		·····
	•	

備考 3(2)に記載する対策も含めて記載すること。

イ 目標年度の削減率を達成するために実施する対策の内容

対策 1	対策 2	対策 3	対策 4	対策 5	対策 6	対策 7	対策 8	対策 9	対策10
2 1	2 3	3 1	5 1			7			

(2) 揮発性有機化合物の排出等の抑制のための対策

ア 計画年度に実施する対策の内容

(1)の計画年度の削減率を達成するための対策について、別表から該当する記号を選んで記載すること。複数の対策を組み合わせて実施しようとする場合は、全ての対策について記載すること。

対策 1	対策 2	対策 3	対策 4	対策 5	対策 6	対策 7	対策 8	対策 9	対策10
$\begin{array}{ c c c c c }\hline 1 & 1 & \hline \end{array}$	2 1	2 2	5 5	9 1		1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			

その他(19, 29, 39, 49, 59, 99)を選んで記載した場合は、対策の内容を 次の欄に具体的に記入すること。

<u></u>	

備考 3 (2) に記載する対策も含めて記載すること。

イ 目標年度の削減率を達成するために実施する対策の内容

対策 1	対策 2	対策 3	対策 4	対策 5	対策 6	対策 7	対策 8	対策 9	対策10
1 1	2 1	2 2	5 5	9 1					

工場又は事 業場の名称

㈱城北錻力印刷工業所 ㈱城北錻力印刷工業所

3 基準年度以前から実施している揮発性有機化合物の排出等の抑制のための対策 (1) 基準年度における処理回収率等

(1) 至十十及120017	0 C C C C C C C C C C C C C C C C C C C								
	基準年度								
	平成15年度								
使用量(kg/年度)	3 5 0 0 0 0								
(1億キログラムを超える場合は、下段に指数表示で記載すること。)	× 1 0								
排出等の量 (kg/年度)	8 7 0 0								
処理回収率 (%)	9 8								

基準年度までに、浮屋根式タ	タン
ク又は内部浮屋根式タンクに	こ改
造した固定屋根式タンクの基	よ数
(基)	
	-
	i i

備考

- この項の提出は任意であること。
- 2 基準年度は、2(1)の基準年度と一致させること。
- 3 使用量及び排出等の量は、2(1)の基準年度におけるものと一致させること。
- 4 処理回収率は、次の式により算出される数値を有効数字2桁で記載すること。
 - {(使用量-排出等の量)/使用量}×100

(2) 基準年度以前から実施している対策の内容

基準年度以前から実施していた対策であって、現在も実施しているものについて、別表から該 当する記号を選んで記載すること。複数の対策を組み合わせて実施しようとする場合は、全ての 対策について記載すること。

対策 1	対策 2	対策 3	対策 4	対策 5	対策 6	対策 7	対策 8	対策 9	対策10
$\begin{bmatrix} 1 & 1 \end{bmatrix}$	2 1	2 2	5 5	9 1					

その他(19, 29, 39, 49, 59, 99)を選んで記載した場合は、対策の内容を次 の欄に具体的に記入すること

工場又は事	スリーエイ株式会社
業場の名称	木間ケ瀬工場

ア 計画年度に実施する対策の内容

(1)の計画年度の削減率を達成するための対策について、別表から該当する記号を選んで記載すること。複数の対策を組み合わせて実施しようとする場合は、全ての対策について記載すること。

対策 1	対策 2	対策 3	対策 4	対策 5	対策 6	対策 7	対策 8	対策 9	対策10
$\begin{bmatrix} 2 & 1 \end{bmatrix}$	2 2	5 6	1 2						

その他 (19, 29, 39, 49, 59, 99) を選んで記載した場合は、対策の内容を 次の関に見な的に記すすること

l
l
l

備考 3 (2) に記載する対策も含めて記載すること。

イ 目標年度の削減率を達成するために実施する対策の内容

対策 1	対策 2	対策 3	対策 4	対策 5	対策 6	対策 7	対策 8	対策 9	対策10
2 1	$\begin{bmatrix} 2 & 2 \end{bmatrix}$	5 6	1 2						

工場又は事 スリーエイ株式会社 業場の名称 木間ケ瀬工場

3 基準年度以前から実施している揮発性有機化合物の排出等の抑制のための対策

(1) 基準年度における処理回収率等

(1) 盔牛牛及150017	O CHINT 1
	基準年度 平成12年度
使用量 (kg/年度) (1億キログラムを超え	4 8 0 0 0 0 .
(1億キログラムを超える場合は、下段に指数表示で記載すること。)	No. 1 i i l i l i l
排出等の量 (kg/年度)	7 0 0 0 0.
処理回収率 (%)	8 5.

基準年度までに、浮屋根式タン
ク又は内部浮屋根式タンクに改
造した固定屋根式タンクの基数
(基)

備考

- 1 この項の提出は任意であること。
- 2 基準年度は、2(1)の基準年度と一致させること。
- 3 使用量及び排出等の量は、2(1)の基準年度におけるものと一致させること。
- 4 処理回収率は、次の式により算出される数値を有効数字2桁で記載すること。
 - {(使用量-排出等の量)/使用量}×100

(2) 基準年度以前から実施している対策の内容

基準年度以前から実施していた対策であって、現在も実施しているものについて、別表から該当する記号を選んで記載すること。複数の対策を組み合わせて実施しようとする場合は、全ての対策について記載すること。

対策 1	対策 2	対策 3	対策 4	対策 5	対策 6	対策 7	対策 8	対策 9	対策10
2 1	2 2	5 6	1 2	1	!				

その他(19, 29, 39, 49, 59, 99)を選んで記載した場合は、対策の内容を次

の懶に共作的に記入りること。	

工場又は事 **株式会社トーショー** 業場の名称 **株式会社トーショー**

(2) 揮発性有機化合物の排出等の抑制のための対策

ア 計画年度に実施する対策の内容

(1)の計画年度の削減率を達成するための対策について、別表から該当する記号を選んで記載すること。複数の対策を組み合わせて実施しようとする場合は、全ての対策について記載すること

対策 1	対策 2	対策 3	対策 4	対策 5	対策 6	対策 7	対策 8	対策 9	対策10
1 1	2 1	2 2	9 1	9 3					

その他(19, 29, 39, 49, 59, 99)を選んで記載した場合は、対策の内容を 次の欄に具体的に記入すること。

次の欄に具体的に記	入すること。			
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		·	
	·			

備考 3(2)に記載する対策も含めて記載すること。

イ 目標年度の削減率を達成するために実施する対策の内容

対策 1	対策 2	対策 3	対策 4	対策 5	対策 6	対策 7	対策 8	対策 9	対策10
1 1	2 1	2 2	9 1	9 3		1			

工場又は事 サンコーテクノ株式会社 業場の名称 流山事業所

(2) 揮発性有機化合物の排出等の抑制のための対策

ア 計画年度に実施する対策の内容

(1)の計画年度の削減率を達成するための対策について、別表から該当する記号を選んで記載すること。複数の対策を組み合わせて実施しようとする場合は、全ての対策について記載すること。

対策 1	対策 2	対策 3	対策 4	対策 5	対策 6	対策 7	対策 8	対策 9	対策10
$\begin{bmatrix} 1 & 1 \end{bmatrix}$	2 1	2 2					-		1 1 1 1

その他(19,29,39,49,59,99)を選んで記載した場合は、対策の内容を 次の欄に具体的に記入すること。

ļ	

備考 3(2)に記載する対策も含めて記載すること。

イ 目標年度の削減率を達成するために実施する対策の内容

対策 1	対策 2	対策 3	対策 4	対策 5	対策 6	対策 7	対策 8	対策 9	対策10
1 1			1		1				1

工場又は事 株式会社 レゾナック 業場の名称 五井事業所 (野田)

(2) 揮発性有機化合物の排出等の抑制のための対策

ア 計画年度に実施する対策の内容

(1)の計画年度の削減率を達成するための対策について、別表から該当する記号を選んで記載すること。複数の対策を組み合わせて実施しようとする場合は、全ての対策について記載すること。

対策 1	対策 2	対策 3	対策 4	対策 5	対策 6	対策 7	対策 8	対策 9	対策10
$\begin{vmatrix} 1 & 1 \end{vmatrix}$	$\begin{bmatrix} 2 & 1 \end{bmatrix}$	5 6							

その他(19, 29, 39, 49, 59, 99)を選んで記載した場合は、対策の内容を 次の欄に具体的に記入すること。

がり間に共体的に記入すること。 	
	••••
	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •
	····· <u>@</u> ·····

備考 3(2)に記載する対策も含めて記載すること。

イ 目標年度の削減率を達成するために実施する対策の内容

対策 1	対策 2	対策 3	対策 4	対策 5	対策 6	対策 7	対策 8	対策 9	対策10
1 1	$\begin{vmatrix} 2 & 1 \end{vmatrix}$	5 6							

工場又は事	株式会社メイワパックス
業場の名称	野田工場

ア 計画年度に実施する対策の内容

(1)の計画年度の削減率を達成するための対策について、別表から該当する記号を選んで記載すること。複数の対策を組み合わせて実施しようとする場合は、全ての対策について記載すること。

対策 1	対策 2	対策 3	対策 4	対策 5	対策 6	対策 7	対策 8	対策 9	対策10
5 6	5 5	2	-						

その他(19, 29, 39, 49, 59, 99)を選んで記載した場合は、対策の内容を 次の欄に具体的に記入すること。

人 グ 懶に 共 仲 的 に 記 入 り る こ と 。

備考 3(2)に記載する対策も含めて記載すること。

イ 目標年度の削減率を達成するために実施する対策の内容

対策 1	対策 2	対策 3	対策 4	対策 5	対策 6	対策 7	対策 8	対策 9	対策10
1 2	3 4	5 6	5 5						

工場又は事 株式会社メイワパックス 業場の名称 野田工場

3 基準年度以前から実施している揮発性有機化合物の排出等の抑制のための対策

(1) 基準年度における処理回収率等

(1) 左竿十及にのり	ひた在四水十寸							
	基準年度							
	平成12年度							
使用量 (kg/年度) (1億キログラムを超え	3 4 0 0 0 0 0 .							
る場合は、下段に指数表示で記載すること。)	× 1 0	\						
排出等の量 (kg/年度)	3 2 0 0 0 0 .							
処理回収率 (%)	5.9							

基準年度までに、浮屋根式	式タン
ク又は内部浮屋根式タンク	クに改
造した固定屋根式タンクの	の基数
(基)	
	1 1

備考

- 1 この項の提出は任意であること。
- 2 基準年度は、2(1)の基準年度と一致させること。
- 3 使用量及び排出等の量は、2(1)の基準年度におけるものと一致させること。
- 4 処理回収率は、次の式により算出される数値を有効数字2桁で記載すること。 {(使用量-排出等の量)/使用量}×100

(2) 基準年度以前から実施している対策の内容

基準年度以前から実施していた対策であって、現在も実施しているものについて、別表から該当する記号を選んで記載すること。複数の対策を組み合わせて実施しようとする場合は、全ての対策について記載すること。

対策 1	対策 2	対策 3	対策 4	対策 5	対策 6	対策 7	対策 8	対策 9	対策10
5 5									

その他(19, 29, 39, 49, 59, 99)を選んで記載した場合は、対策の内容を次の関に見なめに記るよう。

工場又は事 穂高 株式会社 業場の名称 松戸工場

(2) 揮発性有機化合物の排出等の抑制のための対策

ア 計画年度に実施する対策の内容

(1)の計画年度の削減率を達成するための対策について、別表から該当する記号を選んで記載すること。複数の対策を組み合わせて実施しようとする場合は、全ての対策について記載すること

対策 1	対策 2	対策 3	対策 4	対策 5	対策 6	対策 7	対策 8	対策 9	対策10
2 1	3 1	5 3							

その他 (19, 29, 39, 49, 59, 99) を選んで記載した場合は、対策の内容を 次の欄に具体的に記入すること。

				.,
	~~P===================================			
V-V				
			,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	
	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	,		

備考 3(2)に記載する対策も含めて記載すること。

イ 目標年度の削減率を達成するために実施する対策の内容

対策 1	対策 2	対策 3	対策 4	対策 5	対策 6	対策 7	対策 8	対策 9	対策10
2 1	3 1	5 3							

- (2) 揮発性有機化合物の排出等の抑制のための対策
 - ア 計画年度に実施する対策の内容

(1)の計画年度の削減率を達成するための対策について、別表から該当する記号を選んで記載すること。複数の対策を組み合わせて実施しようとする場合は、全ての対策について記載すること。

対策 1		対	対策 2		対策 3	対策 4	対策 5	対策 6	対策 7	対策 8	対策 9	対策10
	!		L		!	1	1	1	1	ı	ı	ı
2	¦3	9	¦1	9	¦9			:	!	!	!	!
1.	i		í		i	i	i	i	i	i	i	i .

その他(19、29、39、49、59、99)を選んで記載した場合は、対策の内容を次の欄に具体的に記載すること。

*	洗浄施設へ製品を投入前に油切りを徹底し溶剤使用量を低減 製品の不良低減による処理量の低減
† 	製品の生産工程見直しによる洗浄工程廃止

- 備考 3(2)に記載する対策も含めて記載すること。
 - イ 目標年度の削減率を達成するために実施する対策の内容
 - (1)の目標年度の削減率を達成するため、基準年度の翌年度以降新たに実施し、 又は実施した対策について、別表から該当する記号を選んで記載すること。複数 の対策を組み合わせて実施しようとする場合は、全ての対策について記載するこ と。

対	対策1 対		策 2	対策3		対策 4	対策 5	対策 6	対策 7	対策8	対策 9	対策10
2	3	9	1	9	9			1 1		1	-	1

工場又は事 株式会社 恵比寿加工 業場の名称 野田はやま工場

(2) 揮発性有機化合物の排出等の抑制のための対策

ア 計画年度に実施する対策の内容

(1)の計画年度の削減率を達成するための対策について、別表から該当する記号を選んで記載すること。複数の対策を組み合わせて実施しようとする場合は、全ての対策について記載すること。

対策 1	対策 2	対策 3	対策 4	対策 5	対策 6	対策 7	対策 8	対策 9	対策10
1 1	5 6	2 1	3 2	9 1	5 4				

その他(19, 29, 39, 49, 59, 99)を選んで記載した場合は、対策の内容を 次の欄に具体的に記入すること。

対策1.	非揮発性有機化合物(水溶性)の使用量の増加を図る。
対策 2.	排ガスを蓄熱式脱臭装置に送り込み、燃焼させ、VOCの除去を図る。
	平成19年3月の工場立ち上げ時から実施。実測値98.8%除去。
対策 3.	有機溶剤の入った容器の蓋閉めを徹底し、揮発防止を図る。
対策 4.	工場内の冷却装置の増設により揮発量の減少を図る。
対策 5.	品質管理を徹底し、不良率の減少を図り、有機溶剤の使用量を削減する。
対策 6.	排ガスを直火式脱臭装置に送り込み、燃焼させ、VOCの除去を図る。
	平成25年4月の新設備の立ち上げ時から実施。実測値99.9%除去。
8	

備考 3(2)に記載する対策も含めて記載すること。

イ 目標年度の削減率を達成するために実施する対策の内容

対策 1	対策 2	対策 3	対策 4	対策 5	対策 6	対策 7	対策 8	対策 9	対策10
1 1	5 6	2 1	3 2	9 1	5 4			*	

工場又は事 甘糟化学産業株式会社 業場の名称 千葉工場

(2) 揮発性有機化合物の排出等の抑制のための対策

ア 計画年度に実施する対策の内容

(1)の計画年度の削減率を達成するための対策について、別表から該当する記号を選んで記載すること。複数の対策を組み合わせて実施しようとする場合は、全ての対策について記載すること。

対策 1	対策 2	対策 3	対策 4	対策 5	対策 6	対策 7	対策 8	対策 9	対策10
1 1	2 1	9 9							

その他(19, 29, 39, 49, 59, 99)を選んで記載した場合は、対策の内容を

取扱量が減少傾向にあるため

備考 3(2)に記載する対策も含めて記載すること。

イ 目標年度の削減率を達成するために実施する対策の内容

対策 1	対策 2	対策 3	対策 4	対策 5	対策 6	対策 7	対策 8	対策 9	対策10
1 1	2 1	1	1 1	1	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			1 1	1

- (2) 揮発性有機化合物の排出等の抑制のための対策
 - ア 計画年度に実施する対策の内容
 - (1)の計画年度の削減率を達成するための対策について、別表から該当する記号を選んで記載すること。複数の対策を組み合わせて実施しようとする場合は、全ての対策について記載すること。

交	対策 1	対策 2	対策 3	対策 4	対策 5	対策 6	対策7	対策 8	対策 9	対策10
2	1	3 1	9 1	1 1	 	1 1 t	1	1 1	, -	!

その他(19、29、39、49、59、99)を選んで記載した場合は、対策の内容を次の欄に具体的に記載すること。

_																	 		 		_																																											
П																																																																
- 1	_																																																															
- 1																								•																																								
ŀ	-	_	-	-	-	-	-	 	 	-	-	-	-	-	_	-	 	٠.	 • •			-	-	-	_	-	• -		_	_	-	-	-	-	-	-						-	_	_	-		 		• •	•	-	_	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	٦
- 1																																																																
- 1	_																																																															
L	-	_	_	_	_	_	-	 	 			_	_	_	_	_	 		 				_	_	_	_			_	_	_	_	_	_							_		_	_	_		 					_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_		_
- 1																																																																
- 1																																																																
-1	_																																																															
ŀ	-	-	-	-	-	-	-	 			-	_	-	_	_	-	 -		 -		٠.		-	-	-	-	• •		-	-	-	-	_	-	-	-					-	-	-	-	-	-	 	• •	•	•	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1																																																																
1																																																																
Ŋ.	_	_	_	_	_	_	_	 	 			_	_	_	_		 		 				-	_	_	-			_	-	-	_	-	_	_								_	_	_		 ٠.					_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	4
1	-																																																															
ı																																																															-	
П																																																																
۲	_	_	_	_	_	_	_	 ٠.	 -	-	-	_	_	-	-	-	 		 •	•		- '	_	-	-	-			-	-	-	-	-	-	-	-	•		• •	• •	-	_	_	_	_		 		-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	٦
П																																																																
П																																																																
Н	_	_	_	_	_	_	_	 	 			_	_	_			 • •		 				_	_	-	-			-	-		-	-	_	_							_	_	_	_		 				-	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	-
П																																																																
П																																																																- 1
Ι.								 	 			_			_		 		 _					_	_		_		_		_	_	_		_	_	_																										_	
Г	_	_	_	_	_	_	_		_	_	_	_	_	_			 		 	_		- '	_	_	_	_		•	_		_	_	_		_	_		-			- '			_			 				-	_	-	_	_	-	_	_	_	_	-	_	_	7
П																																																																- 1
П	_																																																										,					
ŀ	-	-	-	-	-	-	-	 	 -	-	-	-	-	-	-	-	 		 		• •		-	-	-	-	-	• •	-	-	-	-	-	-	-	-			•		-	-	-	-	-		 			٠-	-	_	-	-	-	_	-	-	-	-	_	-	_	-3
П																																																																
П																																																																
L	_	_	_	_	_	_	_	 	 			_	_	_			 		 				_	_	_	_			_	_	_	_	_	_	·_												 					_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	J
Г	_	_	_	_	_		_				_		_	_	_																			_				-													_	_	_	_		_		_	_		_		_	7
П																																																																1
П	_																																																										_					- 1
ŀ	-	-	-	-	-	-	-	 	 	-	-	-	-	-	-		 		 -				-	-	-	-	-	• •	-	-	-	-	-	-	-	-					-		-	-	-		 			٠-	-	-	-	-	-	-	-	_	_	-	-	-	-	Н
П																																																																ı
П																																																																- 1
L	_	_	_	_	_	_	_	 	 			-	_	_			 		 			_ ,	_	_	_	_		- ,	-	_	_	_	-	-	_						_ ,						 					_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	ᅬ
1																																																																- 1
1																																																																- 1
П																																																																- 1
-																		_																																													_	_

- 備考 3(2)に記載する対策も含めて記載すること。
 - イ 目標年度の削減率を達成するために実施する対策の内容
 - (1)の目標年度の削減率を達成するため、基準年度の翌年度以降新たに実施し、 又は実施した対策について、別表から該当する記号を選んで記載すること。複数 の対策を組み合わせて実施しようとする場合は、全ての対策について記載すること。 と。

対策	策 1	対策 2	対急	÷3	対策 4	対策 5	対策	6	対策	7	対策 8	対策 9	Þ	寸策10
2	1	3 1	9	1	1	1 1 1	1					 		

(その四)

工場又は事 TDK株式会社 業場の名称 成田工場

3 基準年度以前から実施している揮発性有機化合物の排出等の抑制のための対策

(1) 基	進年度におけ	る処理回収率等
-------	--------	---------

	基	準	ī		年		度
		3	序层	戊1	.7£	F.J.	复
使用 (kg/年度) (1億キログラ ムを超える場合		1	2	0	0	0	
ムを超える場合 は、下段に指数 表示で記載する こと。)			>	× 1	.0		
排出等の量 (kg/年度)		1	1	0	0	o	•
処理回収率 (%)					9	2	·

基準年度までに、浮層	屋根式タンク又は
内部浮屋根式タンクル	こ改造した固定屋
・ 根式タンクの基数(基)
	1 1

備考

- 1 この項の提出は任意であること。
- 2 基準年度は、2(1)の基準年度と一致させること。
- 3 使用量及び排出等の量は、2(1)の基準年度におけるものと一致させること。
- 4 処理回収率は、次の式により算出される数値を有効数字2桁で記載すること。 {(使用量-排出等の量)/使用量}×100
- (2) 基準年度以前から実施している対策の内容

基準年度以前から実施していた対策であって、現在も実施しているものについて、 別表から該当する記号を選んで記載すること。複数の対策を組み合わせて実施しよ うとする場合は、全ての対策について記載すること。

対	策 1	対策 2	対策 3	対策4	対策 5	対策 6	対策 7	対策 8	対策 9	対策10
3	2	1	1	 	1 1 1 1	 	1 1 1	1		1,

その他(19、29、39、49、59、99)を選んで記載した場合は、対策の内容を次の欄に具体的に記載すること。

1																																															
1																																															
1																																															
																																															П
П																																															
П																																															
П																																															
П																																															
ŀ	_		 	_	-	 	-	_	_		_	 	 	-	-	_	_	 	 	 	 -	_	_	_	-	_	-	-	 	٠.	 _	_	_	-	 	-	_	-		_	 	-	-	-	 	 	-
ŀ	-		 	-	_	 		_	-	-		 	 	_	_	_	_	 	 	 	 _	_	_	_	-	-	_	_	 		 	_	_	_	 		_	_	_	_	 	. _	_	_	 	 	-
ļ	_		 	_	_	 		_	_			 	 	_	_	_	_	 	 	 	 	_	_	_	_	_	_	_	 		 	_	_	_	 		_	_	_	_	 		_	_	 	 	
	_	_	 									 	 _		_																_														 	 	-

備考 この項の提出は任意であること。